

あす

# 外国語教育の未来を拓く ～共感をはぐくむ複言語教育～

2026年 3月8日 (日)  
10:00 - 17:30

詳細情報



## プログラム

受付開始 9:30

【第1部】10:00～12:00（対面とZoom配信）6-408・409・410教室

## ◆研究発表◆ 複言語・多言語教育の取り組み

## ■分科会1（小学校・その他の部）408教室

1. 「教える側」になることは何をもちがうのか —小学校における多言語・多文化教育実践を通した1年間にわたるタイ人留学生の学びの意味づけの変容に着目して—
2. 小学校における複言語・複文化学習のための交流授業の実践
3. 複言語学習を支援するAI 発音評価の予備的検証

## ■分科会2（高校・大学の部）409教室

1. 何を手掛かりに語意を処理するか
2. 中国と欧州の教師デジタル・コンピテンシー枠組みに基づく中国語教育の再設計
3. 中国語学習者は授業をどのように捉えているのか —リフレクションシートによる内面的認識の分析—
4. 日韓高校生の相互認識調査分析 —日韓両国の言語学習者の視点から—

## ■分科会3（大学の部）410教室

1. 日本語上級学習者の言語使用状況と複言語能力に関する意識 —インタビュー調査から見てきたこと—
2. 大学の外国語自律学習支援からの示唆
3. 地域で行う絵本を用いた多文化・多言語活動：外国語専攻の学生の学びと地域へのインパクト
4. 2025 年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）を探索する —外国語学部英語学科の4 年次ゼミナールにおける試み—

【第2部】13:00～14:45（対面のみ）6-410教室

## ◆開会・挨拶◆ 13:00～13:15

池田 真（上智大学学務担当副学長）  
吉田 研作（JACTFL 理事長）  
田井 祐子（文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 外国語教育推進室長）

## ◆基調講演◆ 13:15～14:45

「ウクライナ戦争の終結を願い、その先の世界を見つめる  
—ウクライナ、ウクライナ人、ウクライナ語の未来を支えるために—」  
中澤 英彦（東京外国語大学名誉教授、ウクライナ研究会副会長、  
ヨーロッパ・アジア文化研究所副所長）

【第3部】14:55～15:55（対面のみ）6-410教室

## ◆ JACTFL企画◆

「組織文化をつくる言語戦略とCEFRの理念」  
親松 雅代（株式会社 メルカリ Language Education Team/  
Organization & Talent Development）

【第4部】16:10～17:30（対面のみ）6-410教室

次世代の報告「多様な外国語を学ぶ高校生の声」#伝えたい！〇〇語の魅力 #2026

閉会 17:30

## 会場

上智大学四谷キャンパス  
6号館4階  
408・409・410教室  
※第1部のみZoom配信あり

## 申込・会費

事前の申し込みが必要で  
お申し込みはこちらから



上智大学教職員・学生/無料  
JACTFL会員/無料  
当日会員/1000円（会費）

※午前の部をZoomのみで参加  
する場合は無料

## アクセス



主 催：上智大学国際言語情報研究所

企画運営協力：一般社団法人日本外国語教育推進機構（JACTFL） <https://www.jactfl.or.jp>

後 援：文部科学省、外務省、東京都教育委員会